◆◆メールマガジン「事業用自動車安全通信」第１９１号(H25. 4. 5)◆◆

＝はじめに＝

　このメールマガジンは、国土交通省において収集した事業用自動車に関する事故情報等のうち重大なものについて、皆様に情報提供することにより、その内容を他山の石として各運送事業者における事故防止の取り組みに活用していただくことを目的として配信しています。

＝目　次＝

１．重大事故等情報＝７件（３月２９日～４月４日分）
（１）乗合バスの車内事故
（２）タクシーの単独衝突事故１
（３）タクシーが歩行者を撥ねた事故
（４）タクシーの単独衝突事故２
（５）タクシーが歩行者と接触した事故
（６）タンクローリーが危険物を漏えいした事故
（７）タンクセミトレーラが横転し危険物が漏えいした事故
２．関越道高速ツアーバス事故を受けた「高速・貸切バスの安全・安心回復プラン」について
３．国土交通省で作成したマニュアルを集約しました！
４．事業用自動車の運転者の健康状態の確認の再徹底について
５．事業用トラックの事故発生状況を踏まえた事故防止の徹底について

◇◇◇

は、道路脇の防護柵を破って歩道に突っ込み、電話ボックスにぶつかるなどしながらおよそ７０メートルにわたって歩道を走行したあと、通りに面したマンションの入口にぶつかる形で止まっていた模様。

（３）タクシーが歩行者を撥ねた事故
３月３１日（日）午前１時１０分頃、千葉県において、東京都に営業所を置くタクシーが乗客１名を乗せて運行中、中央分離帯から横断してきた歩行者を撥ねた。
この事故により、当該歩行者が死亡した。
事故当時、当該タクシーは第１車線を走行中、第２車線を併走していた車両に気を取られ、中央分離帯から横断してきた当該歩行者に気が付くのが遅れ撥ねた模様。

（４）タクシーの単独衝突事故２
４月１日（月）午前４時１０分頃、神奈川県において、同県に営業所を置くタクシーが乗客２名を乗せて運行中、赤信号により停車していたが、青信号になっても発進しないため、当該タクシーの乗客が青信号である旨を運転者に話しかけたところ、慌てた運転者がアクセルを急に操作し、当該タクシーがセンターラインを超え反対側の歩道の街路樹に衝突した。
この事故により、当該タクシーの乗客１名及び運転者がそれぞれ左足を骨折する重傷を負った。

（５）タクシーが歩行者と接触した事故
４月４日（木）午前３時１５分頃、大阪府において、府内に営業所を置くタクシーが空車で走行中、自転車から降りていた歩行者に接触した。
この事故により、自転車を降りていた当該歩行者が死亡した。
事故現場は、車線が橋上で分岐する片側２車線であり、事故当時、当該タクシーの運転者が当該歩行者に気付くのが遅れた模様。

（６）タンクローリーが危険物を漏えいした事故
３月２９日（金）午前７時４０分頃、東京都において、神奈川県に営業所を置くタンクローリーが後退したところ、停車していたクレーン車に衝突した。
この事故により、タンク後部に穴が開き、ガソリン２５０リットルが流出した。
なお、この事故による負傷者はいない。
事故当時、当該タンクローリーが、ガソリンスタンドに入ろうとしたところ、混雑していたことから、道路路肩で待機するため、後退しながら左側に寄せたところ、後ろに停車していたクレーン車に衝突した模様。

（７）タンクセミトレーラが横転し危険物が漏えいした事故
４月３日（水）午前８時３０分頃、愛媛県において、高知県に営業所を置くタ

ンクセミトレーラが運行中、カーブを曲がりきれず横転した。
この事故により、ガソリンと軽油の一部が漏えいした。
この事故による負傷者はいない。
事故現場は、片側１車線のやや急な右カーブであり、事故当時、当該タンクセミトレーラには、ガソリン１６キロリットル、軽油４キロリットルを積載しており、カーブを曲がりきれずに横転した模様。

◇◇◇

・H24年3月：トラック追突事故防止マニュアル
・H23年7月：乗合バスの車内事故を防止するための安全対策実施マニュアル
・H22年7月：事業用自動車の運転者の健康管理に係るマニュアル
・H21年10月：映像記録型ドライブレコーダ活用手順書
・H21年7月：トラック輸送の過労運転防止対策マニュアル

◇◇◇

基づいて生活習慣の改善を図るなど適切な健康管理を行うことの重要性を理解させること。

◇◇◇

＊自動車のリコール等の通知等があったときは！

使用されている自動車について、自動車ディーラーなどから、リコール又は改善対策の通知が送付されたり、その対象であることが新聞等で公表されたときは、安全・環境への影響から、その自動車の修理を行うことが必要になったということです。道路運送車両法により、自動車ユーザーは、自分の自動車が保安基準に適合するよう点検・整備する義務がありますので、忘れずに修理を受けましょう。

◆◆◆